

# 復興への歩みに光を灯して—

震災から10年が経った今もまだ復興は道半ば。

私たちのふるさとが元通りになる未来はまだ完全には見えていません。

しかし、夜が明けるように私たちにも明るい未来が待っているはずです。

今年、未来への道を照らすように聖火が私たちの町を駆け抜けました。

いつか来る明るい未来に向かって灯火によって照らされた道を

これからも希望を持って前を向き進んでいきましょう。

私たちならきっとできる。







# 復興への 灯火